

2018年11月16日

認定 NPO 法人テラ・ルネッサンス

報道関係者各位

世界の紛争から平和を学ぶ書籍づくりを、ふるさと納税で 佐賀から NPO が実践する、地域や世界の課題解決に自ら取り組む人財育成

認定 NPO 法人テラ・ルネッサンス（本部事務局：京都府京都市 理事長：小川真吾）は、佐賀県が実施する NPO 支援の一環として、NPO の活動を寄附先として指定できるふるさと納税の仕組みを活用し、地域や世界の課題解決に自ら取り組む人財を増やすための書籍制作プロジェクトを開始しました。完成後は全国での通常販売の他、佐賀県内中学、高校には無償配布されます。

●プロジェクトの始まりは中学生の声から

佐賀市内での教育機関での講演活動を実施する中で、佐賀県内の中学校 2 校（293 名が回答）に世界の課題認識や社会貢献意識に関するアンケート調査を行いました。

『世界の課題解決に向けて、あなたにできることはあると思いますか？』という問いに対して生徒の中には、「大人になってボランティアをする」「はやく問題が解決されればいいなと思う気持ちを持つ」など、自分にできる具体的な取り組みをあまり知らず、行動に関する選択肢が少ないことが見受けられました。

アンケートを通して、私たちが感じたのは、関心があるのに、行動に移せていない子どもたちがいるということでした。課題に対して、「知る」「考える」「行動する」が伴うことで、自分事として捉える力が成長することができると思え、書籍制作のプロジェクトを企画しました。

●書籍を「課題解決をする人財育成」のツールに

当会が取り組む世界の課題の 1 つ『子ども兵』について、そしてその課題に対する解決に向けた実践例を紹介する内容の書籍を制作していきます。当会活動地、ウガンダへの取材、インタビュー内容を、写真や言葉を用い、今知ってほしい世界の現状や、古本や書き損じはがきを集め、支援金に代えようと行動に移した人々の思いを伝えます。

さらにこの書籍を通して、世界の現状の一例、その解決に向けた実践例を通して、課題解決へは年齢も地域も関係なく取り組めることをお伝えし、世界だけでなく地域にも多くの課題があり、地域のためにできることは何かを考え、行動を起こすことの大切さも伝えていきます。

当事業を担当する佐賀事務所職員の島彰宏（29）は、「国内外にあふれる課題を自分事と捉え、行動に移すためのヒントが詰まった当書籍によって、地域、世界の課題を解決する人を増やすきっかけになれば」とプロジェクトへの意気込みを語っています。

ぜひ、この機会に、メディアの皆さまにも本プロジェクトについて、社会へお伝えいただきたく、ご案内申し上げます。

当プロジェクト詳細 URL

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/469>

●この件に関するお問い合わせ（取材）について

認定 NPO 法人テラ・ルネッサンス 島（しま）

TEL：090-9615-7586 MAIL：shima@terra-r.jp

テラ・ルネッサンス佐賀事務所：2017 年 11 月に佐賀県佐賀市に職員を派遣し、教育機関への平和教育をはじめ、ふるさと納税による市民参加による国際協力活動の推進を行っている。

※当会では、人財という言葉は「材」ではなく、「財」の字を使用し、組織や社会にとっての財産になる人を表現しています。

認定 NPO 法人テラ・ルネッサンス <https://terra-r.jp>

「すべての生命が安心して生活できる社会（＝世界平和）の実現」を目的に 2001 年 10 月に京都で設立した国際協力 NPO。地雷・小型武器・子ども兵という 3 つの課題に対して、カンボジアでの地雷撤去支援や、ウガンダやコンゴ民主共和国での元子ども兵社会復帰支援プロジェクトなどを展開しています。同時に国内での啓発、提言活動を行うことによって、問題解決を目指しています。また東日本大震災に対する復興支援活動も行っています。